

「1人1台端末活用のヒント～活用例～の体験」

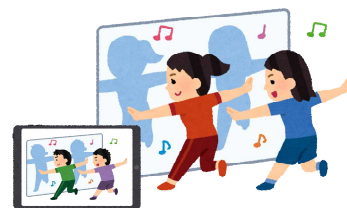
目的：担当する児童生徒の「夢」や「願い」を叶える1人1台端末の活用を考え、実践につなげる

実施時期：学期中、長期休業中（6～12月）

内容：活用例を実際に体験し、明日からの実践を考える



活用例（全事例）



【活用例】

「楽しみながら体を動かしたい」

アプリ：Active Arcade

URL：https://www.center.shizuoka-c.ed.jp/page_20230316234002

研修日程（目安 30 分）

時期	内容
研修前	・活用例を基に開催するワークショップの内容と数の検討 ※端末の台数の確保、アプリのインストール等も必要に応じて行う ・各ワークショップの講師の選定 ※当日は活用例を基に説明、進行するため資料作成は原則不要 ※講師の先生は活用例を事前に体験し、当日説明できるようにする ・事前アンケートによる参加希望調査、グループピング
研修当日	①参加者はアプリがインストールされた端末を持参 ※グループに1台でも可 ②講師の先生は活用例を参考に説明、実演する（5分） ※端末を大型モニターやプロジェクターに接続して説明すると良い ③参加者は自由に端末を使い、活用を「知る」「慣れる」時間を十分にとる（15分） ※グループで自由に意見交換や感想を伝えながら体験する ④担当している子どもの「夢」や「願い」を叶えるためにはどのような活用が考えられるか検討（8分） 例：個人ワーク2分→グループワーク6分 ⑤ワークショップ内で協議内容を共有（2分） ※いくつかのグループに検討した活用を発表してもらう
研修後	・研修内容の共有 ※各ワークショップの検討内容をクラウドや掲示板などで共有する ・研修を踏まえて行った実践の共有

※各校の実態に合わせて内容や時間は適宜アレンジする

校内情報研修（ワークショップ型）

「1人1台端末（ICT）を活用した実践の共有」

目的：担当する児童生徒の「夢」や「願い」を叶える1人1台端末の活用を考え、実践につなげる

実施時期：学期中、長期休業中（6～12月）

内容：校内の実践例を体験、共有し、明日からの実践を考える

研修日程（目安 30 分）

時期	内容
研修前	・ 年度初めのアンケート①で収集した実践例からニーズの高い実践を選び、講師を依頼 ・ 講師の先生には可能な範囲で研修資料の準備を依頼 ※子どもが学習で使用したものや学習成果物でも可 ・ ワークショップの数や内容の決定後、事前アンケートにより参加希望調査、グループピング
研修当日	①参加者はアプリがインストールされた端末を持参 ※グループに1台でも可 ②講師の先生は実践を基に説明、実演する（5分） ※端末を大型モニターやプロジェクターに接続して説明するとよい ③参加者は自由に端末を使い、活用を「知る」「慣れる」時間を十分にとる (15分) ※グループで自由に意見交換や感想を伝えながら体験する ④担当している子どもの「夢」や「願い」を叶えるためにはどのような活用が考えられるか検討（8分） 例：個人ワーク2分→グループワーク6分 ⑤ワークショップ内で協議内容を共有（2分） ※いくつかのグループに検討した活用を発表してもらう
研修後	・ 研修内容の共有 ※各ワークショップの検討内容をクラウドや掲示板などで共有する ・ 研修を踏まえて行った実践の共有

※各校の実態に合わせて内容や時間は適宜アレンジする

